

第15回人工関節を語る若手研究会 キャダバートレーニングセミナー@バンコク

<開催目的>

- ・人工関節運動器治療・研究の進歩発展
- ・人工関節製品の安全性使用に関する手術手技習得

<開催場所>

シリラート病院 Facility of Medicine Siriraj Hospital
2 Thanon Wang Lang, Shiriraj, Bangkok Noi, Bangkok 10700

<開催日時>
2026年7月18日 15:00-18:00

THA 座学

<会場>
コカ本店 3階 会議室

ベーシックコース
・解剖・手術手技の基礎

アドバンスコース（共催企業）
・アプローチ、インプラント使用の極意

<開催日時>
2026年7月19日 08:00-14:30

THA ワークショップ

<会場>
シリラート病院

ベーシックコース
・解剖・手術手技

アドバンスコース（共催企業）
・アプローチ、インプラント使用の極意

<開催日時>
2026年7月19日 15:00-18:00

TKA 座学

<会場>
シリラート病院 会議室

ベーシックコース（研究会）
・解剖・手術手技

アドバンスコース（共催企業）
・インプラント選択の極意
・手術手技の奥義

<開催日時>
2026年7月19日 19:00-21:00

全員懇親会

<会場>
マンゴーツリー 2階 会議室

・THAコース修了証 授与
・TKAコース修了証 授与

<開催日時>
2026年7月20日 08:00-15:30

TKA ワークショップ

<会場>
シリラート病院

ベーシックコース
・解剖・手術手技

アドバンスコース（共催企業）
・インプラント選択の極意
・手術手技の奥義

<参加費>

- ・THA, TKA, いずれか1コースに参加：10万円（税込）
- ・THA, TKA, 両方のコースに参加：15万円（税込）
- + 旅費宿泊費（参加者自己負担）

※参加費の中には、年会費、全員懇親会の飲食費が含まれます。

お申し込みはこちら



申込フォーム

<共催企業>

- ・エノヴィスジャパン株式会社
- ・京セラメディカル株式会社
- ・ジョンソン・エンド・ジョンソンメドテック オートペディック事業本部
- ・ジンマーバイオメット合同会社
- ・スミス・アンド・ネフュー株式会社
- ・ナカシマヘルスフォース株式会社
- ・マイクロポート・オートペディックス・ジャパン株式会社
- ・メダクタジャパン株式会社

（敬称略・50音順）

<協賛企業>

- ・エルムテクノロジー株式会社
- ・日本ヒューマンメディック株式会社
- ・ビーブラウンエースクラップ株式会社
（敬称略・50音順）

<主催者>

人工関節を語る若手研究会事務局
〒121-0064 東京都足立区保木間1-21-10
医療法人社団苑田会
苑田会人工関節センター病院内
一般社団法人人工関節を語る若手研究会

膝関節キャダバートレーニング

各メーカーの実習で学べること
座学で学び、実習でスキルアップしよう!!
Course Chairman 札幌医科大学 岡田 葉平先生

enovis™

募集人数 4 名

Faculty えにわ病院 西尾 悠介先生

使用インプラント：Physica ZUK

UKA における高い再現性と低侵襲の両立 —スペーサーブロック手技による手術手技の標準化—

スペーサー手技で“迷わない UKA”を身につけ、手術手技の標準化を体感的に学ぶキャダバートレーニングです。Physica ZUK を用いたハンズオントレーニングを通じて、アライメント獲得の考え方や術中判断のコツなど、明日からすぐ使える UKA の Tip&Tricks を丁寧に解説します。UKA をこれから本格的に始めたい先生方にも取り組みやすく、「できる感覚」を持ち帰れるラーニングカーブ短縮を目指した実践的なプログラムです。



ZIMMER BIOMET

募集人数 4 名

Faculty 大阪整形外科 箕田 行秀先生

使用インプラント Persona PS・MS

「Persona TKA：基本的な知識・手術手技トレーニング」

近年、グローバルにおいても、また国内においても人工膝関節の分野では従来の手術器械に加えて、ナビゲーションシステムやロボットなどを使用した CAS TKA（コンピュータ支援人工膝関節置換術）が急速に普及してきており、今後、更に広がっていくことが予測されます。しかしながら、依然として人工膝関節置換術における基本的な知識・手術手技の習得は必須であり、将来的に CAS TKA を上手に実践していく上でも非常に重要です。今回、人工膝関節置換術の経験が豊富であり、Gap Technique、CAS TKA にも精通されている箕田先生を講師にお迎えし、基本的な知識・手術手技の習得に重点をおいた Persona TKA トレーニングを実施させていただきます。



edacta
International

募集人数 4 名

Faculty 阪和記念病院 中川 滋先生

使用インプラント：GMK SpheriKA、GMK Sphere、GMK Efficiency

「Medial Ball in Socket/Lateral Flat Surface デザインがもたらす患者満足度向上と TKA 戦略」

— 帰国後すぐに実践できるシングルユース器械による MA/KA 導入戦略 —

本コースでは、Medial Ball in Socket/Lateral Flat Surface インプラントデザインに基づく TKA を再考し、患者満足度向上を目指した手術戦略を学びます。デザイナーである Prof. Freeman の研究背景を踏まえ、MP デザインの臨床的意義を整理します。講義およびキャダバートレーニングを通じて理解を深めるとともに、MA 法には GMK Sphere、KA 法には Dr. Howell により発展された KA-Optimized Implant である GMK SphereKA を使い、それぞれの導入手法を習得いただきます。シングルユース器械により、帰国後すぐに実践可能な内容を提供します。



Smith+Nephew

募集人数 4 名

Faculty 釧路三慈会病院 西池 修先生

使用インプラント：JOURNEY II

「ガイドッドモーションニーBCS 設置のための適正な靭帯バランスとアライメント」

3度の関節面傾斜および ACL 機能を代償するメカニズムを有する JOURNEY II TKA システム の基本的な手術手技を学ぶことができます。通常の MA においては自動的にアナトミカルアライメントの再現が可能であり、KA や FA などのアルタナティブアライメントにおいても、インプラントに組み込まれた関節面傾斜の恩恵により、より安全なインプラント設置が可能となる点が特長です。基本的な TKA 手技の習得を目指す先生から、より質の高い TKA を追求される先生まで、幅広いレベルの先生方にご参加いただけるプログラムです。





募集人数 4 名

Faculty 鶴田整形外科 井手 衆哉先生

使用インプラント：Initia CR・PS

TKA のピットフォール -ビギナーからニーズに応じて-

座学では TKA におけるピットフォールを学べる内容です。基礎的ピットフォールから、機種デザイン(PS、CR)、アライメント概念(Mechanical Alignment、Kinematic Alignment)、Measured Resection Technique、Gap Technique の違いについても触れていきます。

キャダバーは、座学で学んだピットフォールを再現しながらリカバリー方法を体験し、参加者のマニュアル手技を向上させるプログラムを予定します。当日、Knee 用ポータブルナビもごございますので、マニュアル手技との違いも体感できるよう準備しています。



募集人数 4 名

Faculty 札幌医科大学 岡田 葉平先生

使用インプラント：Attune MS・PSRP

エキスパートがたどり着いた、いま最新且つベストと考える機種と手技の選択は？

先生は現在どの機種をお使いでしょうか。この先どの機種や手技を極めていきたいとお考えでしょうか。本セッションでは、TKA を理解する基礎として Anatomical Approach と Functional Approach の 2 つの考え方を、歴史的背景から整理し、実臨床に即して学びます。PCL 温存で表面置換を行う MSFB (KA の考え方を含む) と、PCL 切除する ギャップテクニックによる PSRP を、同一膝検体で左右比較します。総論に加え、KA 手技で MSFB を置換する器械も準備し、先生のニーズや理解度に応じて柔軟にカスタマイズ致します。



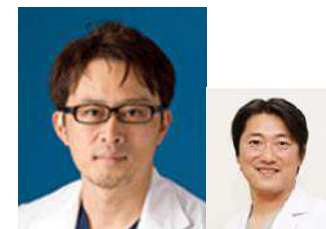
(2 table あります)

Table1 Advanced course 募集人数 4 名

Faculty 新潟医療センター 佐藤 卓先生

使用インプラント：Evolution CS (CR、CS も)

Sub-faculty 啜生会脳神経外科病院 飯田 剛先生



手技×アライメント×性能、Medial-Pivot TKA の基本解 ~押さえておきたい至適ギャップの獲得法~

Medial-Pivot TKA における至適ギャップ獲得をテーマに、手技・アライメント・インプラント性能の関係性を実践的に学びます。初日の座学では、Medial-Pivot デザインの特徴や最新の臨床成績に加え、術後の安定性や自然な膝運動を実現するためのギャップパターン、アライメント戦略について理解を深めます。2 日目のキャダバー実習では、症例ごとの軟部組織バランスや骨切り調整を含め、より高度な視点から至適ギャップを再現する手技を学び、再現性の高い TKA の実現を目指します。

Table2 Basic course 募集人数 4 名

Faculty 群馬中央病院 畑山 和久先生

使用インプラント：Evolution CS (CR、CS も)

Sub-faculty 啜生会脳神経外科病院 飯田 剛先生

Medial-Pivot TKA 成功への第一歩 ~設計思想の理解から基本手技習得までを体系的に学ぶ~

Medial-Pivot TKA の基本的な考え方と、安定した術後成績につながる基本手技を体系的に学びます。初日の座学では、Medial-Pivot デザインの開発背景や設計思想、機能的特徴、臨床成績に加え、適切なギャップバランスの考え方について理解を深めます。2 日目のキャダバー実習では、実際の手術手技を通じて、骨切り、軟部組織バランス、インプラント設置の基本を習得し、Medial-Pivot TKA を安全かつ再現性高く行うための基礎を学ぶ内容です。



股関節キャダバートレーニング

各メーカーの実習で学ぶこと

座学で学び、実習でスキルアップしよう!!

Course Chairman 淀川キリスト教病院 鈴鹿 智章先生

enovis™

募集人数 4名

Faculty 苑田会人工関節センター病院 宗像 裕太郎先生

アプローチ ALS 使用インプラント: RM Cup Optimys

ALS で行う骨軟部温存と生理的荷重伝達を実現する optimys とワンピース PE カップの THA のトリセツ

本コースでは、最小侵襲人工股関節を実現するための以下の手術手技を実際に体感し、学ぶことができます!

- ①美容的に優れるビキニ皮切を用いた筋腱温存の仰臥位前外側アプローチの実際
- ②骨軟部温存と生理的荷重伝達を実現するカーブド・ショート・ステムである optimys の適切な手術手技
- ③寛骨臼の応力遮断低減を実現するモノブロック型ビタミン E 添加ポリエチレンカップである RM press fit vitamys cup の適切な手術手技



ZIMMER BIOMET

募集人数 4名

Faculty 富山西総合病院 中村 琢哉先生

アプローチ: OCM、PL 使用インプラント G7、Avenir

変形が軽度のプライマリー症例から難症例、リビジョンまで幅広く対応できる後方アプローチは Gold standard であり、特にこれから THA を始める先生方に股関節の解剖を深く理解するためにも最適です。

更なるステップアップを目指す先生には、OCM アプローチによる安心・安全で、最新の MIS トレーニングが可能です。



edacta
International

募集人数 4名

Faculty 大室整形外科脊椎・関節クリニック 横山 徳一先生

使用インプラント: AMIStem-P / Mpack

AMIS アプローチ習得 course:

AMIS (レッグポジショナー利用の組織間温存最小侵襲前方アプローチ) を学ぶコースです。筋間・神経支配間進入手技を習得し、低侵襲かつ早期回復を実現する股関節手術を体感いただけます。

手術の流れから Tips&Tricks まで術者一人でもコントロール可能な手技を学びとってください



NAKASHIMA HEALTHFORCE

募集人数 4名

Faculty なか整形外科 田巻 達也先生

アプローチ: DAA 使用インプラント: Anasta、UNIVERSIA

執刀経験 2,500 例以上の豊富なご経験から導かれた、「効率」と「安全」を両立する DAA アプローチの“ポイント”を、わかりやすく解説します。

- 大腿骨神経麻痺を起こさない! —レトラクターの“かけどころ”—
- 安全に上げる! —大腿骨挙上の基本と落とし穴—
- 牽引台なしが強みになる — どの施設でも実践できる、脚長差を合わせやすい DAA —

WS では DAA-THA の「次に何をやる?」「ここを注意する!」が分かるように手術手順を一緒に一つずつ整理します。また術中の迷いどころや“つまずきポイント”に加え、田巻先生のテクニックや工夫もレクチャーいただきます。DAA アプローチの真髄を学び、明日からの手技に自信を持っていただける内容です!





募集人数 4 名

Faculty 熊本市市民病院 渡邊 弘之先生

アプローチ：ALS 使用インプラント：Initia HIP System

CAS：NAVISWISS HIP CT

”持つておくと強い” 2つの武器ー セメントステムとポータブル CT ナビ

若手整形外科医の THA におけるステップアップに役立つ、セメントステムとポータブル CT ナビの実践的知識を解説します。

キャダバー実習は ALS アプローチで行います。大腿骨側はセメントステム設置のコツとピットフォールを中心に解説します。

寛骨臼側では、実際の検体 CT データに基づく術前計画を用い、レジストレーションからリーミング、カップ設置までを実践していただきます。

この機会に、ぜひ 2つの武器を習得してください。



(2 table あります)

Table1 募集人数 4 名

Faculty 弘前記念病院 赤石 孝一先生

アプローチ：ALS 使用インプラント：Prime cup、PATH、Preserve stem

Advanced course：

AL-Supine Bikini Path ～Portal technique による MIS THA～

AL-Supine Bikini Path を中心とした MIS THA の手技を、Portal technique および Path Instrument を用いた深部操作を通じて Cadaver で実践的に習得する。低侵襲股関節手術に必要な一連の操作を、実臨床に近い形で再現する。



募集人数 4 名

Faculty 岡山大学 鉄永 智紀先生

アプローチ：ALS OCM 使用インプラント：Emphasys、Actis、Corail

「脱臼させない THA」一大径骨頭と Dual Mobility の選択と考え方ー

脱臼予防に対して、先生は現在どのような選択をされていますか。本セッションでは、術前計画からアプローチ、インプラント選択までの考え方を体系的に解説します。同一股関節検体を用いて大径骨頭と Dual Mobility を比較し、それぞれの特性と注意点を実体験を通じて学びます。あわせて Short Fit&Fill システムと前方系アプローチの相性、Full HA カラードシステムの中長期成績、CAS がもたらす知見も紹介します。アプローチおよびシステムの選択は、参加者のニーズに応じて対応します。



Table2 募集人数 4 名

Faculty 淀川キリスト病院 鈴鹿 智章先生

アプローチ ALS、OCM、M1 S-PATH、PLA 使用インプラント Gladiator

Basic course：

股関節アプローチを選んで学ぶ～各種アプローチで行う股関節手術の基本手技～

各種股関節アプローチの理解を深め、展開・軟部組織管理・深部操作といった基本手技を Cadaver で実践的に習得する。術式に限定せず、自身が学びたいアプローチを選択し、その展開および手術操作を実践的に経験する。

